

オプトアウト登録用紙

① 研究課題名

広範囲食道 ESD 後の狭窄発症率と予後に関する多施設共同後ろ向き観察研究

② 研究母体

島根大学医学部附属病院 消化器内科

(共同研究機関：鳥取市立中央病院、松江赤十字病院、浜田医療センター)

③ 研究目的

5cm を超える全周性食道病変に対する内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) 後の狭窄発症率、治療成績および予後を明らかにし、広範囲 ESD の適応の妥当性を検証する。

④ 利用・または提供する資料・情報の項目

診療録情報 (年齢、性別、治療日、内視鏡所見、切除範囲、狭窄有無、追加治療、病理所見、合併症、予後など)

※個人が特定される情報 (氏名、ID 等) は含みません。

⑤ 研究方法

既存の診療情報を匿名化して収集する後ろ向き観察研究。新たな検査・介入は行いません。

匿名化データをパスワード付き電子媒体で研究代表機関 (島根大学) へ提供します。

⑥ 研究期間

倫理承認後～2027 年 7 月 31 日まで

⑦ 資料・情報の管理について責任を有する者 (研究責任者・研究代表者)

所属 独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター 消化器内科

氏名 古田 晃一郎 (部長)

連絡先 〒697-8511 島根県浜田市浅井町 777-12 TEL 0855-25-0505 (代表)

上記研究に賛同されない患者様は上記連絡先までご連絡ください。